

# 図書委員のおすすめ本 2022

# Min@teen

## Vol.5 (2年生編)

### 『ウエストマーク戦記』

ロイド・アリグザンダー/著  
中世の時代が好きな人必読の作品です。中世が好きじゃない人でも冒険小説が好きな人にもおすすめ。  
(TRIGGER)



### 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

汐見夏衛/著  
ラストにかならず感動します。戦争の辛さがすごく実感できる。大切な人が亡くなるつらさ、ささいな幸せ、楽しみなどがすごく現実的だったり、非現実的な世界。考えさせられるお話です。  
(おにぎり)



### 『ヴェノマニア公の狂気』

悪のP(mothy)/著  
主人公は、家人を殺され自殺を図ろうとしたところ、魔道士が禁断の悪魔との契約を勧める。契約をした主人公は悪へと墜ちていく。大罪の名は「色欲」。(ユーリス)



### 『羅生門』

芥川龍之介/著  
ある1人の下人が生きるために盗人になるか、飢えるか葛藤する物語。「羅生門の下で雨やみを待っていた。」寒さをしのぐようと門の上の楼へ上ると…。(毛玉)



### 『オーバーロード』

丸山くがね/著  
主人公であるモモンガは「ユグドラシル」というゲームがサービス終了を迎える瞬間を待った。しかしその時刻になるもログアウトができなくなりNPC達と共に異なる世界に転移していた。そこでモモンガはかつてのギルド名「アインズ・ウール・ゴウン」に名を改め「世界征服」を目指して挑んでいく。(匿名)

### 『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』

Jam/著 名越康文/監修  
少し前に人気が出た本ですが、この本は、物事を気にしすぎないことの大切さをマンガでたのしく教えてくれます。ストーリーじゃないので、進んで読みたい！ってならないかもですが読んでみるとけっこうおもしろいです！ぜひ読んでみては！  
(デンジ、食べせろ。)



「Minoteen」は、学期に1回図書委員会が発行するおすすめ本の広報紙です。2学期は2年生図書委員のおすすめ本でした。『ヴェノマニア公の狂気』以外(絶版のため)は図書館にあるので借りにきてくださいね~!ただ今冬休み特別貸出のため何冊でも始業式まで借りられます(^-^)/この機会に図書館へGO!